

令和7年4月23日

国土交通省関東地方整備局

千葉国道事務所

首都国道事務所

常総国道事務所

令和7年度 関東地方整備局（千葉県内）道路関係予算の概要

千葉国道事務所、首都国道事務所、常総国道事務所の3事務所計約190億円で千葉県内の道路整備事業を実施します。

《主な事業内容》

<改築事業>

（1）国道468号首都圏中央連絡自動車道【千葉国道事務所・常総国道事務所】

- ・ 県境～大栄JCT間は、神崎PA（仮称）の改良工事を実施します。
- ・ 大栄JCT～松尾横芝IC間は、調査設計及び多古地区の公共補償、改良工事を実施します。

（2）国道464号北千葉道路（市川・松戸）【首都国道事務所】

- ・ 調査設計を実施、市川・松戸地区の用地買収を推進します。

（3）国道357号東京湾岸道路【千葉国道事務所・首都国道事務所】

- ・ 塩浜立体区間は、調査設計、塩浜地区橋梁上部工事を実施します。
- ・ 船橋市域は、調査設計、末広橋上部・末広地区改良工事を実施します。
- ・ 検見川立体区間は、調査設計を実施します。

（4）国道51号神門局所渋滞対策【千葉国道事務所】 【令和7年度新規事業化】

- ・ 調査設計を実施します。

<交通安全事業>

（5）国道14号花見公園前交差点改良【千葉国道事務所】 【令和7年度新規事業化】

- ・ 調査設計を実施します。

<電線共同溝事業>

（6）国道14号幕張本郷地区（下り）電線共同溝 他15箇所【千葉国道事務所】

- ・ 調査設計、本体工事（引込連系管路工事等を含む）を実施します。

他の事業等詳細については次ページ以降参照

<発表記者クラブ> 竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 千葉県政記者会 千葉市政記者会

<問い合わせ先>

千葉国道事務所	副所長(技)	山 室（やまむろ）	電話 043-287-0311	FAX 043-287-7895(代)
首都国道事務所	副所長(技)	小田桐（おだぎり）	電話 047-362-4111	FAX 047-362-4397(代)
常総国道事務所	副所長(技)	松 川（まつかわ）	電話 029-826-2040	FAX 029-826-4671(代)

目次

■令和7年度 主な千葉県内直轄事業予算総括表	3
■事業箇所図	4
<改築事業>	
① 国道468号 首都圏中央連絡自動車道（圏央道）	5
② 国道298号 東京外かく環状道路（外環）（千葉県区間）	6
③ 国道464号 北千葉道路（市川・松戸）	7
④ 国道464号 北千葉道路	8
⑤ 国道 51号 北千葉拡幅・成田拡幅・大栄拡幅	9
⑥ 国道 51号 神門局所渋滞対策	10
⑦ 国道127号 127号防災	11
⑧ 国道357号 湾岸千葉地区改良（蘇我地区）	12
⑨ 国道357号 東京湾岸道路（千葉県区間）	13
⑩ 国道357号 江戸川左岸高架橋海側架替	14
⑪ 令和7年度の道路調査の見通しについて	15
<交通安全事業>	
⑫ 国道 14号 花見公園前交差点改良	16
<電線共同溝事業>	
⑬ 国道 14号 幕張本郷地区（下り）電線共同溝 他15箇所	17
<維持管理事業>	
⑭ 維持管理・老朽化対策	18

令和7年度 主な千葉県内直轄事業予算総括表

令和7年度の主な千葉県内直轄事業の事業別内訳は以下のとおりです。

令和7年度 主な千葉県内 事業費

(単位:百万円)

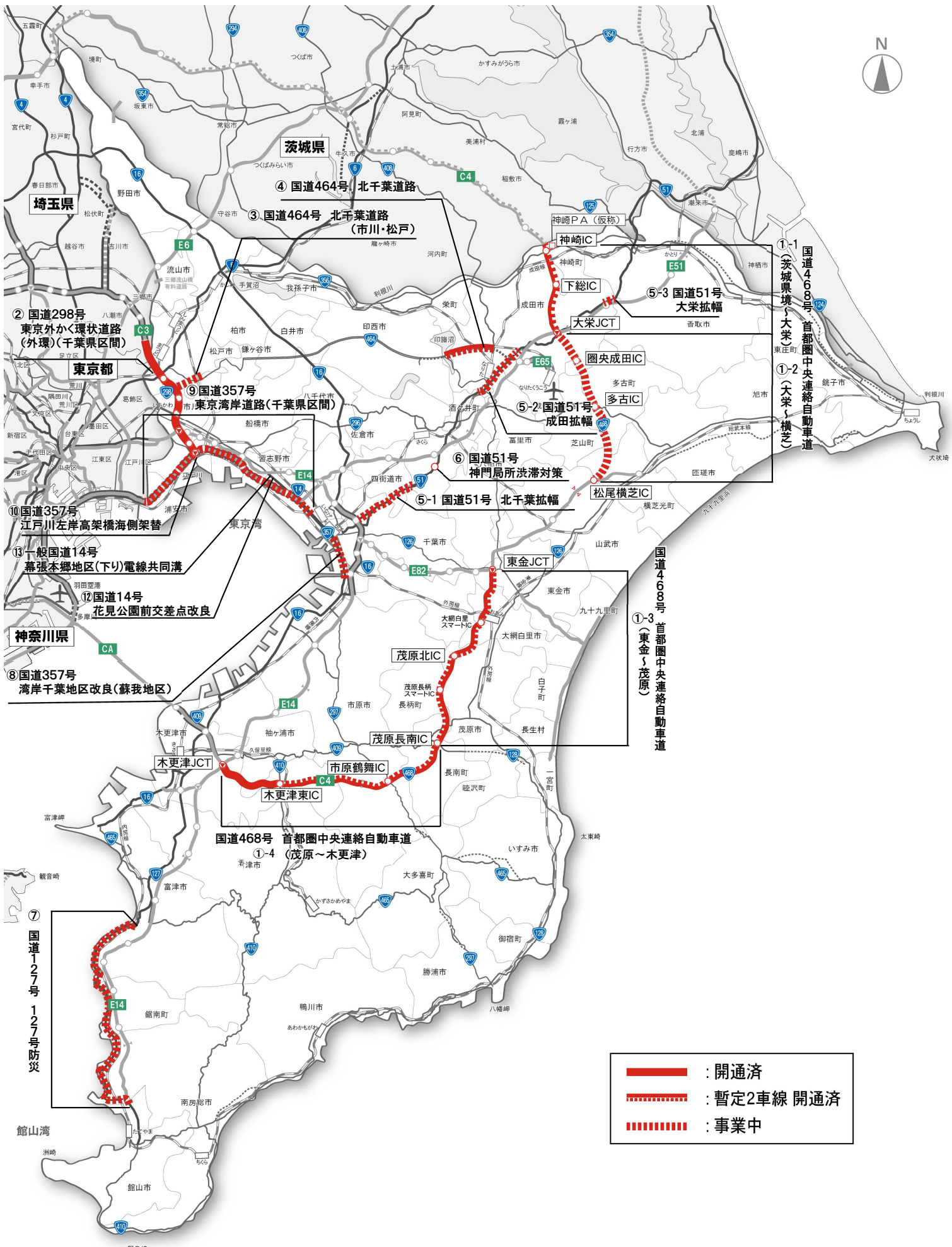
事業名		事業費			
		千葉国道	首都国道	常総国道	合計
改築事業					16,107
	国道468号 首都圏中央連絡自動車道(圏央道)	6,833		4,040	10,873 ※1
	国道298号 東京外かく環状道路(外環)(千葉県区間)		300		300
	国道464号 北千葉道路(市川・松戸)		1,200		1,200
	国道464号 北千葉道路	80			80
	国道 51号 北千葉拡幅	305			305
	国道 51号 成田拡幅	150			150
	国道 51号 大栄拡幅	125			125
	国道 51号 神門局所渋滞対策	20			20
	国道127号 127号防災	300			300
	国道357号 湾岸千葉地区改良(蘇我地区)	300			300
	国道357号 東京湾岸道路(千葉県区間)	2,204 ※2			2,204
	国道357号 江戸川左岸高架橋海側架替	250			250
交通安全事業(Ⅰ種)	国道 14号 花見公園前交差点改良 他1箇所				330
交通安全事業(Ⅱ種)	国道 6号他 国道 16号 区画線、CCTV他 道の駅「やちよ」リニューアル				730
電線共同溝事業	国道 14号 幕張本郷地区(下り)電線共同溝 他15箇所	1,788			1,788
合 計					18,955 ※3

※1 関東地方整備局関係予算とは別に、財政投融資を活用して、県境～大栄JCTの4車線化事業、大栄JCT～松尾横芝ICの事業を実施しています。

※2 事業費については、千葉国道事務所及び首都国道事務所の総計を記載しています。

※3 合計値のほか、維持管理費、調査費等があります。

千葉県内における主な直轄事業（道路）は、下図の箇所において実施します。



① 国道468号 首都圏中央連絡自動車道（圏央道）

（神崎町、成田市、多古町、芝山町、横芝光町、山武市、八街市、東金市、千葉市、大網白里市、茂原市、長柄町、長南町、市原市、袖ケ浦市、木更津市）

千葉国道事務所

常総国道事務所

R7年度事業費 10,873百万円

【概要】

しゅとけんちゅうおううれんらくじどうしゃどう

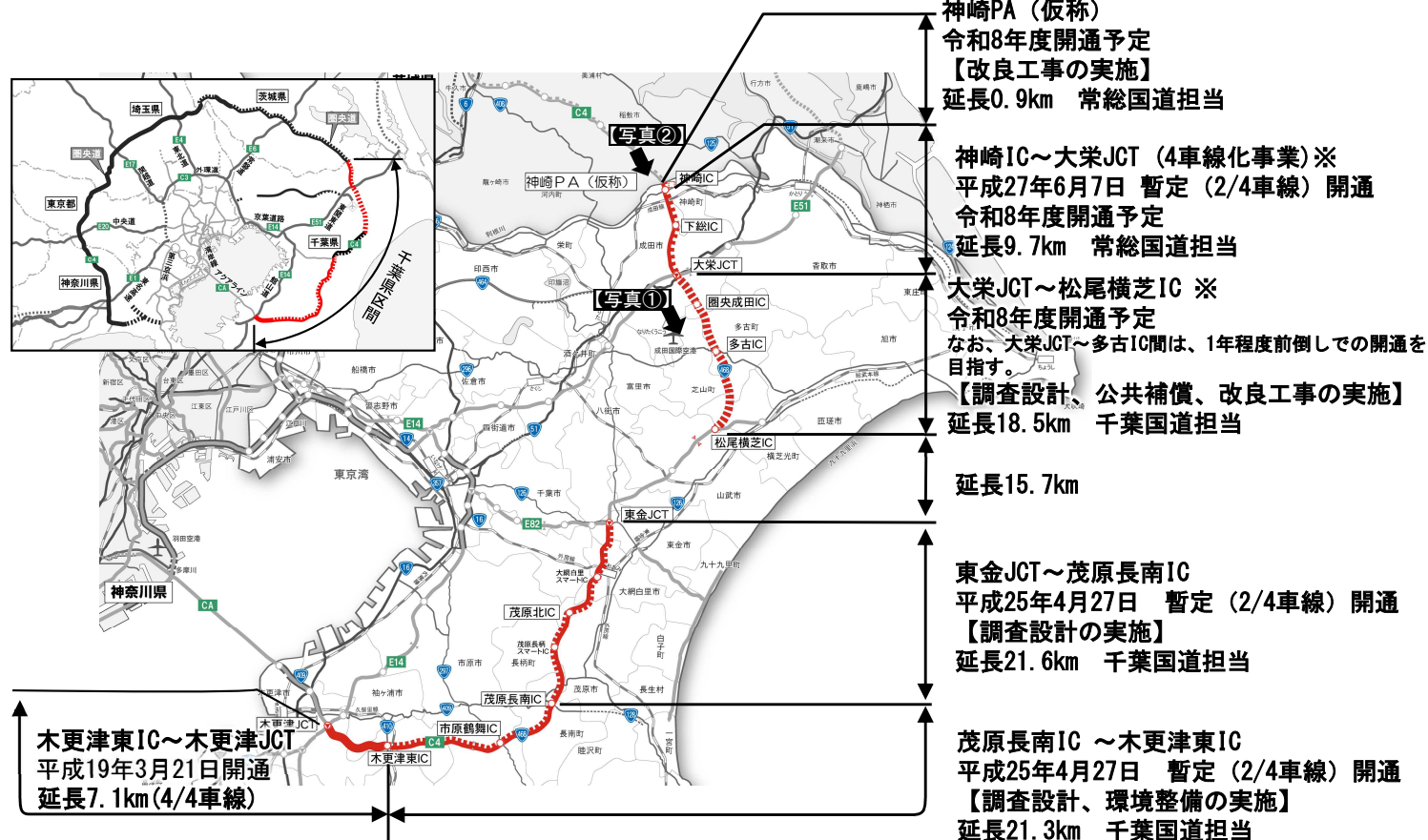
首都圏中央連絡自動車道は、首都圏の幹線道路の骨格となる3環状9放射の道路ネットワークを形成し、都心から半径およそ40km～60kmの位置に計画された総延長約300kmの環状の高規格幹線道路です。平成29年2月には茨城県区間が全線開通し、圏央道全体約300kmのうち約9割がつながりました。

そのうち、千葉県区間の県境～大栄JCT間、大栄JCT～松尾横芝IC間については、東日本高速道路株式会社と共同で事業を実施しております。

【令和7年度の予定】

県境～大栄JCT間は、神崎PA（仮称）の改良工事を実施します。

大栄JCT～松尾横芝IC間は、調査設計及び多古地区の公共補償、改良工事を実施します。



写真① 多古地区改良工事



写真② 神崎PA(仮称)工事

— : 開通済
— : 暫定2車線 開通済
— : 事業中

※関東地方整備局関係予算とは別に、財政投融資を活用して、県境～大栄JCTの4車線化事業、大栄JCT～松尾横芝ICの事業を実施しています。

② 国道298号 東京外かく環状道路（千葉県区間）

(松戸市、市川市)

R7年度事業費 300百万円

【概要】

東京外かく環状道路(通称「外環」)は、首都圏の交通混雑の緩和や地域の防災機能の向上等を図ることを目的に計画された都心から半径約15km圏の位置に計画された総延長約85kmの環状道路です。

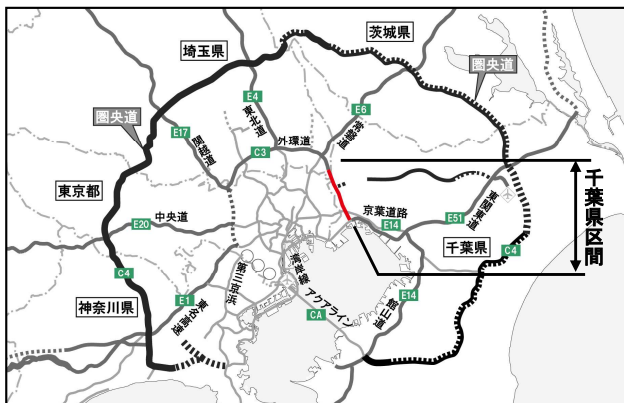
そのうち外環（千葉県区間）は県内で発生している慢性的な渋滞の緩和、渋滞に伴い増加している生活道路での事故の防止など、地域の改善を図る事を目的として整備している、千葉県松戸市小山から市川市高谷までの延長12.1kmの道路です。

外環(千葉県区間)では、^{まつど}松戸市上矢切から^{かみやきり}市川市高谷までを平成30年6月2日に開通しました。

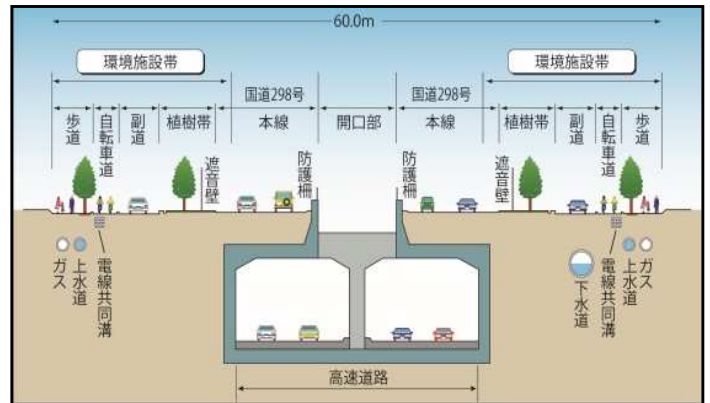
【令和7年度の予定】

調査設計、^{いちかわ}市川地区用地補償、^{いちかわ}市川地区電線共同溝工事を実施します。

位置図



標準断面図



■ : 開通済

③ 国道464号 北千葉道路 (市川・松戸)

(市川市、松戸市)

R7年度事業費 1,200百万円

【概要】

国道464号北千葉道路(市川・松戸)は、首都圏と成田国際空港を結ぶ最短ルートを形成する重要な道路の一部区間であり、渋滞緩和や交通事故の削減のほか、東京外かく環状道路と直結して自専道ネットワークを形成することで首都圏へのアクセス性の向上や地域産業の支援を図る千葉県市川市堀之内から同市大町までの延長3.5kmの道路です。

【令和7年度の予定】

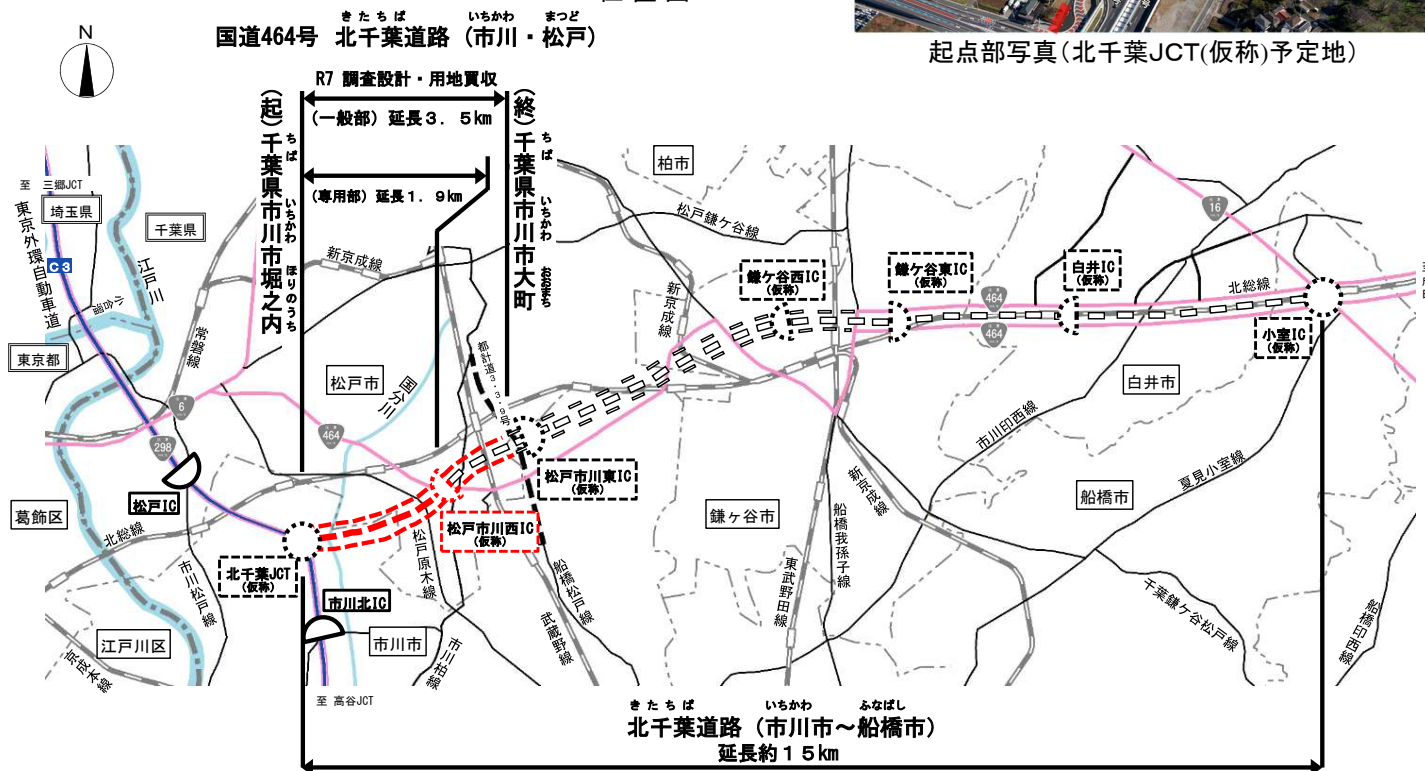
調査設計を実施、
市川・松戸地区の
用地買収を推進します。



位置図



起点部写真(北千葉JCT(仮称)予定地)



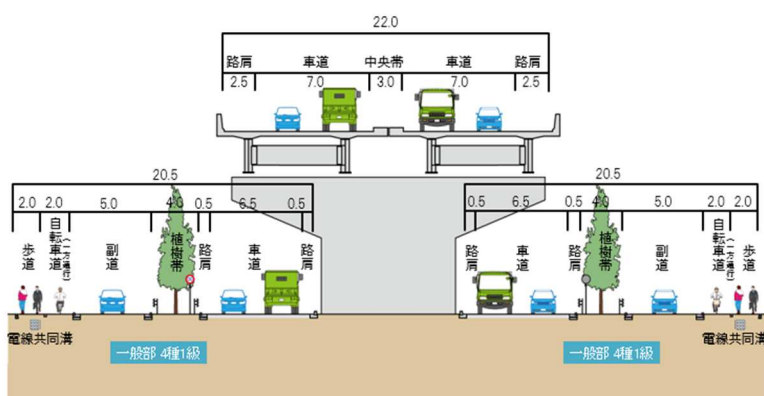
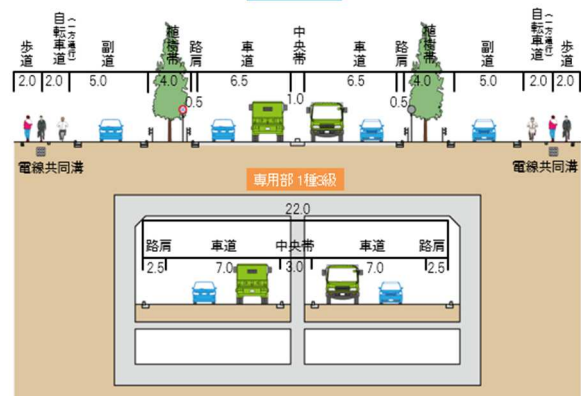
標準断面図

地下部

高架部

一般部 4車線1級

専用部 1車線3級



⑤ 国道51号 北千葉拡幅、成田拡幅、大栄拡幅

(千葉市、四街道市、佐倉市、成田市)

R7年度事業費 580百万円

【概要】

本事業は、国道51号の交通混雑の緩和、交通安全の確保及び道路ネットワーク機能の強化を目的とした道路拡幅事業です。

【令和7年度の予定】

北千葉拡幅、成田拡幅、大栄拡幅の3箇所において、調査設計、用地買収、改良工事を実施します。



北千葉拡幅(坂戸交差点の改良工事)

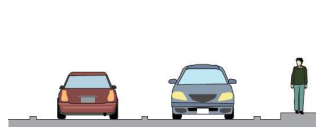


成田拡幅(東金山橋付近の改良工事)



大栄拡幅(所交差点付近の改良工事)

断面図



整備前



整備後

⑥ 国道51号 神門局所渋滞対策 (佐倉市)

R7年度事業費 20百万円

【概要】

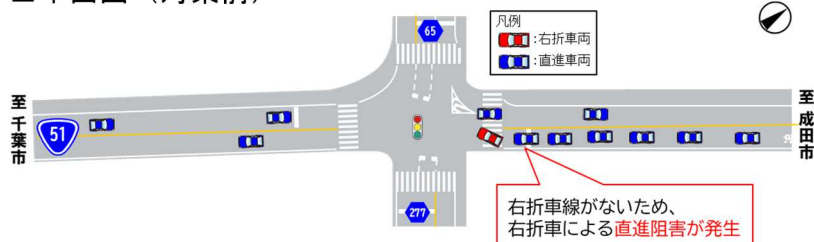
国道51号神門局所渋滞対策は、神門交差点において、上り方向（千葉方面）の右折車線が無いことから、右折車両が後続車両を阻害し渋滞が発生しているため、右折車線新設により右折車と直進車を分離する対策を行う局所渋滞対策事業です。

【令和7年度の予定】

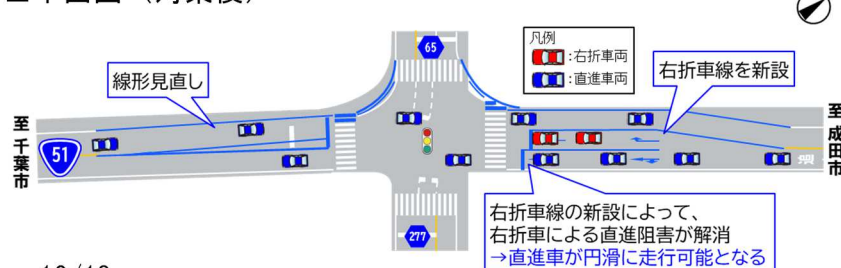
調査設計を実施します。



■平面図（対策前）



■平面図（対策後）



▲国道51号上り方向の
右折車両の直進阻害状況

⑦ 国道127号 127号防災 (館山市、南房総市、鋸南町、富津市)

R7年度事業費 300百万円

【概要】

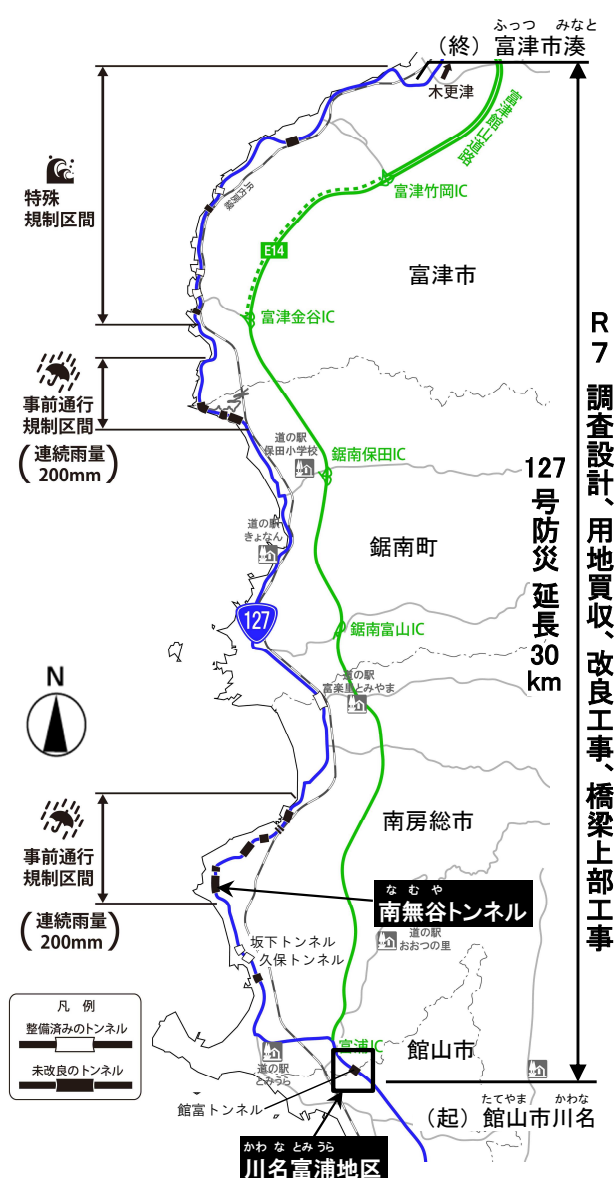
国道127号は、内房地域の市町を結ぶ幹線道路ですが、異常気象時の交通規制区間を抱え、かつ老朽化が著しいトンネル・橋梁、大型車のすれ違いが困難な区間、通学路の歩道未設置区間、交通事故多発箇所が未だ多く残されています。これらの地域課題を解決し、安全・安心な道路交通の確保に向けて、トンネルの改良工事などの事業を推進します。

また、^{ふつつたてやま}富津館山道路(※)とのダブルネットワークにより交通機能を確保することで、災害に強い道路ネットワークの構築に取り組みます。

(※)富津竹岡ICから富浦ICは4車線化の優先整備区間に選定されています。

【令和7年度の予定】

調査設計、^{なむや}南無谷トンネルなどの用地買収、^{かわなとみうら}川名富浦地区の改良工事、^{かなお}金尾橋上部工事などを実施します。



対策の事例(坂下トンネル)



対策前

対策後

工事の実施状況(川名富浦地区)



(場所打ち杭 施工状況)



(場所打ち杭 施工完了)

⑧ 国道357号 湾岸千葉地区改良（蘇我地区）

(千葉市)

R7年度事業費 300百万円

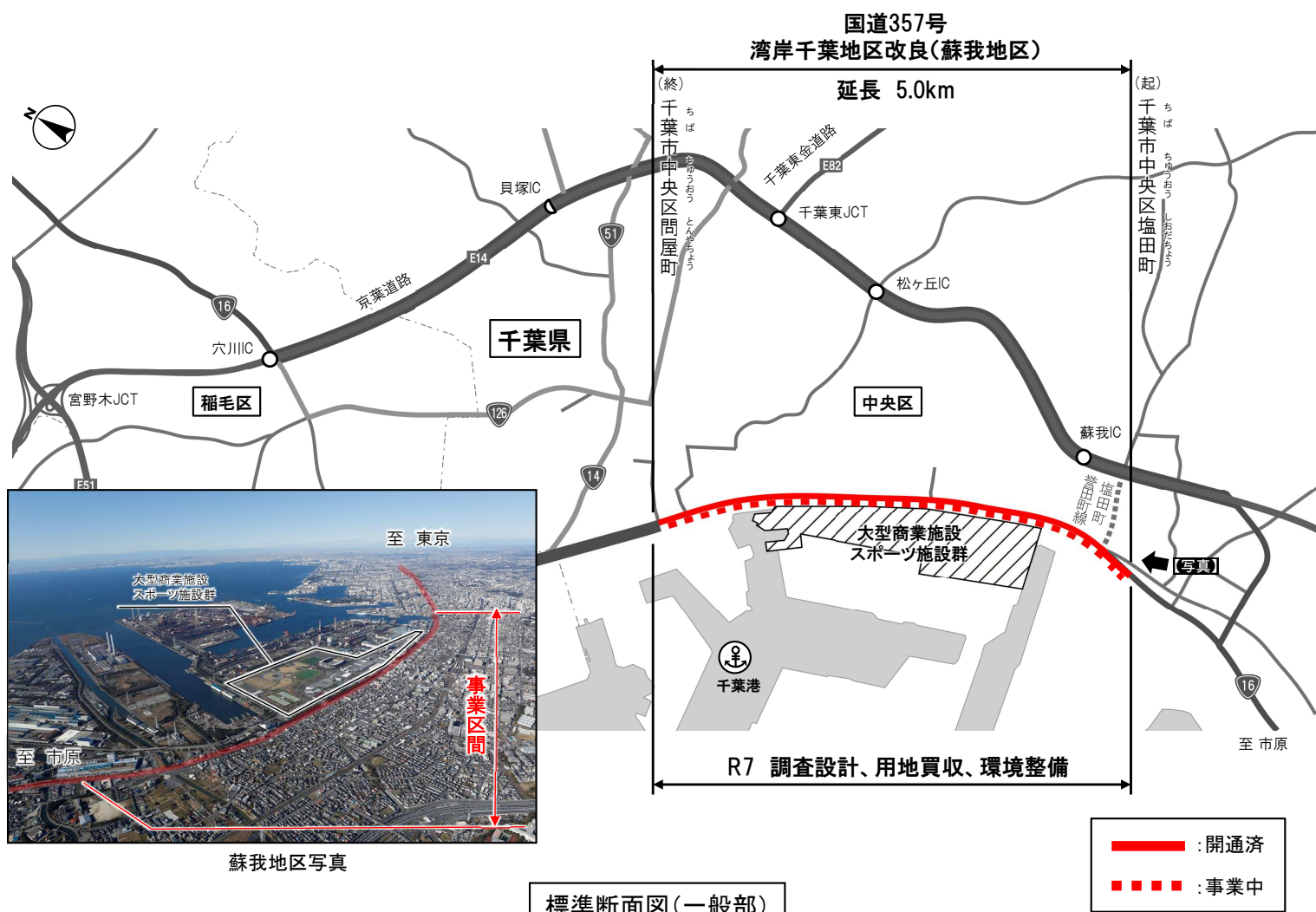
【概要】

本事業は湾岸地域の交通渋滞の緩和と物流の効率化を目的とした千葉市中央区塩田町から同区問屋町までの延長5.0kmの道路拡幅事業です。

令和4年2月に都市計画道路事業として認可及び承認がされ、令和4年度から用地買収を進めています。

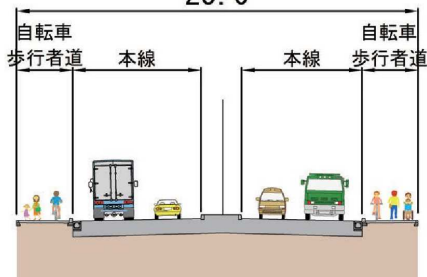
【令和7年度の予定】

調査設計、蘇我地区の用地買収、環境整備を実施します。



整備前

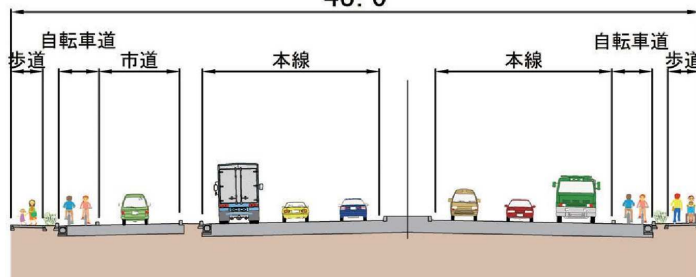
25.0



(m)

整備後

43.0



(m)

とうきょうわんがん
⑨ 国道357号 東京湾岸道路（千葉県区間）
（浦安市、市川市、船橋市、習志野市、千葉市）

千葉国道事務所

首都国道事務所

R7年度事業費 2,204百万円

【概要】

とうきょうわんがん
国道357号東京湾岸道路は、東京湾に面する千葉・東京・神奈川の各都市を結ぶ延長約80kmの幹線道路であり、千葉県区間は、千葉市美浜区稲毛海岸から浦安市舞浜までの延長24.2kmを事業中です。

これまで交差点の渋滞対策として、千鳥町立体等^{ちどりちょう}の事業を実施しており、舞浜立体^{まいはま}が令和2年度に開通しました。また、平成21年度から船橋市域^{ふなばし}の渋滞対策として、渋滞の著しい交差点部において右左折レーン設置・延伸や東京方面の車線の増設を進めています。

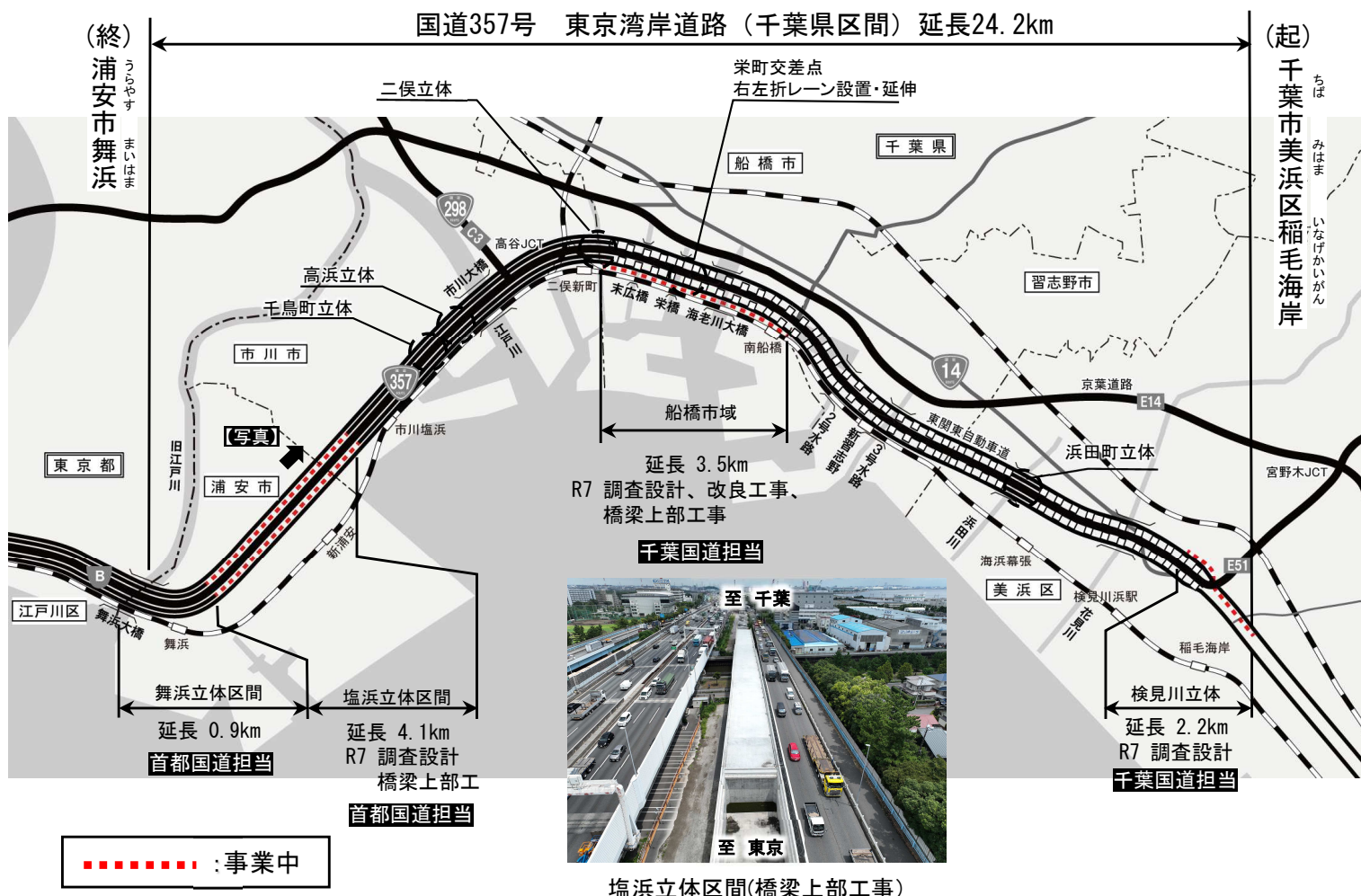
これらの渋滞対策に加えて、令和5年度から「検見川立体」^{けみかわ}事業を実施しています。

【令和7年度の予定】

しおはま
塩浜立体区間は、調査設計、塩浜地区橋梁上部工事を実施します。

ふなばし
船橋市域は、調査設計、末広橋上部工事、末広地区改良工事を実施します。

けみかわ
検見川立体区間は、調査設計を実施します。



⑩ 国道357号 江戸川左岸高架橋海側架替 (市川市)

えどがわさがんこうかきょううみがわかけかえ

R7年度事業費 250百万円

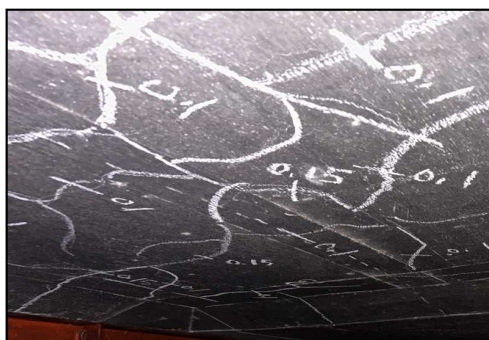
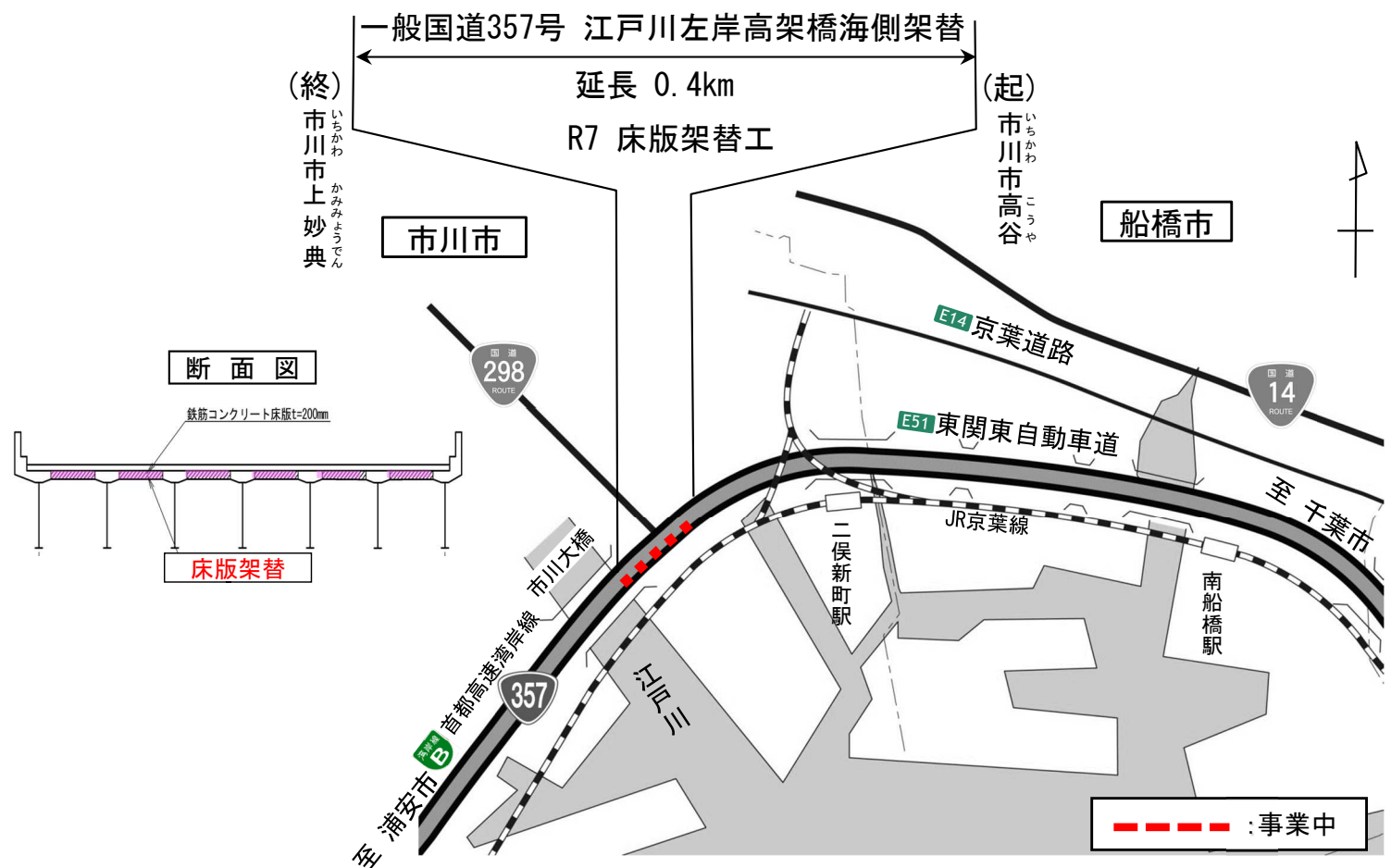
【概要】

国道357号江戸川左岸高架橋海側は、架設後40年以上が経過した橋梁であり、走行車両による疲労が原因とみられる床版のひび割れが生じています。

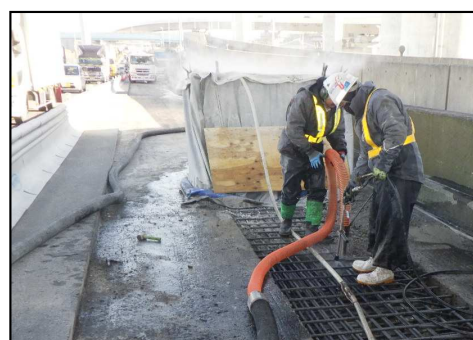
現在は通行に支障はありませんが、今後、走行車両の荷重がかかることにより、床版が抜け落ちる可能性があることから、道路利用者の安全性を確保するため、床版架け替え工事を進めています。

【令和7年度の予定】

床版架替工を実施します。



▲床版損傷状況
(ひび割れ)



▲床版架替状況
(既設床版の撤去)



▲床版架替状況
(コンクリート打設)

⑪ 令和7年度の道路調査の見通しについて

個別路線の事業化に向けて、ルート・構造検討に係る調査等を推進。

【主な調査箇所】

○概略ルート・構造の検討(計画段階評価を進めるための調査)を実施。

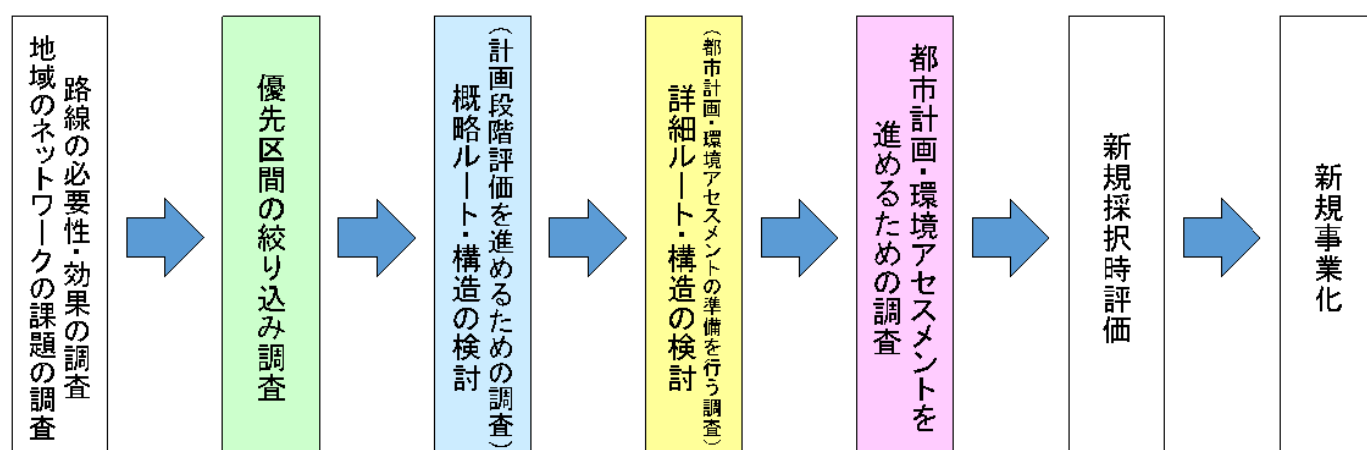
ちばほくせいれんらく
千葉県 千葉北西連絡道路

しんわんがん
千葉県 新湾岸道路

○その他の未整備区間についても、当該地域の交通状況、社会経済状況や道路網の課題等を調査し、優先区間の検討や道路網の中での必要性・整備効果の整理等を進める。

○さらに、渋滞や交通安全など、地域における道路交通に関する課題、サービスレベルを把握するためのデータ収集・分析等を行うとともに、路線の必要性、緊急性、妥当性に関する基礎的な調査を実施。

<道路調査の流れ>



こうつうあんぜん はなみこうえんまえ
⑫ 交通安全事業 国道14号 花見公園前交差点改良

千葉国道事務所

(千葉市)

R7年度事業費 50百万円

【概要】

当該箇所は、国道14号と県道57号線が接続する十字交差点です。交差点が大きいことから、直進車と右折車の事故が発生しているほか、県道57号線(北側)が斜めに接続し、横断歩行者の認識が遅れる人対車両事故が発生しています。

そのため、交差点内の右折車線位置の変更、県道57号線(北側)の横断歩道位置の変更等の交差点改良を行うことで、事故の低減を図るものです。

■現況写真

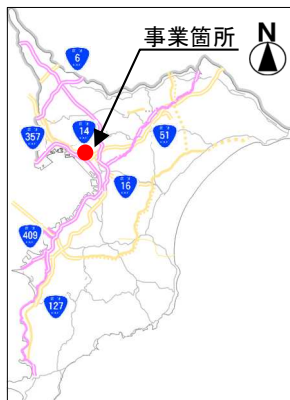


国道から県道(北側)へ左折する車両

【令和7年度の予定】

調査設計を実施します。

■位置図



※電子国土基本図(地図情報)を加工して作成

■計画平面図



はなみこうえんまえ
花見公園前交差点改良

【事業の効果】

○対向車の視認性を向上させることで、車両の右直事故の低減が期待されます。

○横断歩道位置を変更することで、人対車両事故の低減が期待されます。

⑬ 電線共同溝事業

国道14号 幕張本郷地区(下り) 電線共同溝
他15箇所

R7年度事業費 1,788百万円

【概要】

電線共同溝は、電線類を歩道の下などに收容させ、地中化することにより無電柱化し、安全で快適な通行空間の確保、都市景観及び防災性の向上を図るものです。

【令和7年度の予定】

国道6号他、以下4路線の16箇所において、調査設計、本体工事（引込連系管路工事等含む）を実施します。

【国道6号】

①	じんがまえ 陣ヶ前地区電線共同溝
②	ころくだい 胡録台地区(下り)電線共同溝
③	まばし 馬橋地区(下り)電線共同溝
④	あびこ 我孫子(3)地区(下り)電線共同溝

【国道14号】

⑤	まくはりほんごう 幕張本郷地区(下り)電線共同溝
---	-----------------------------

【国道16号】

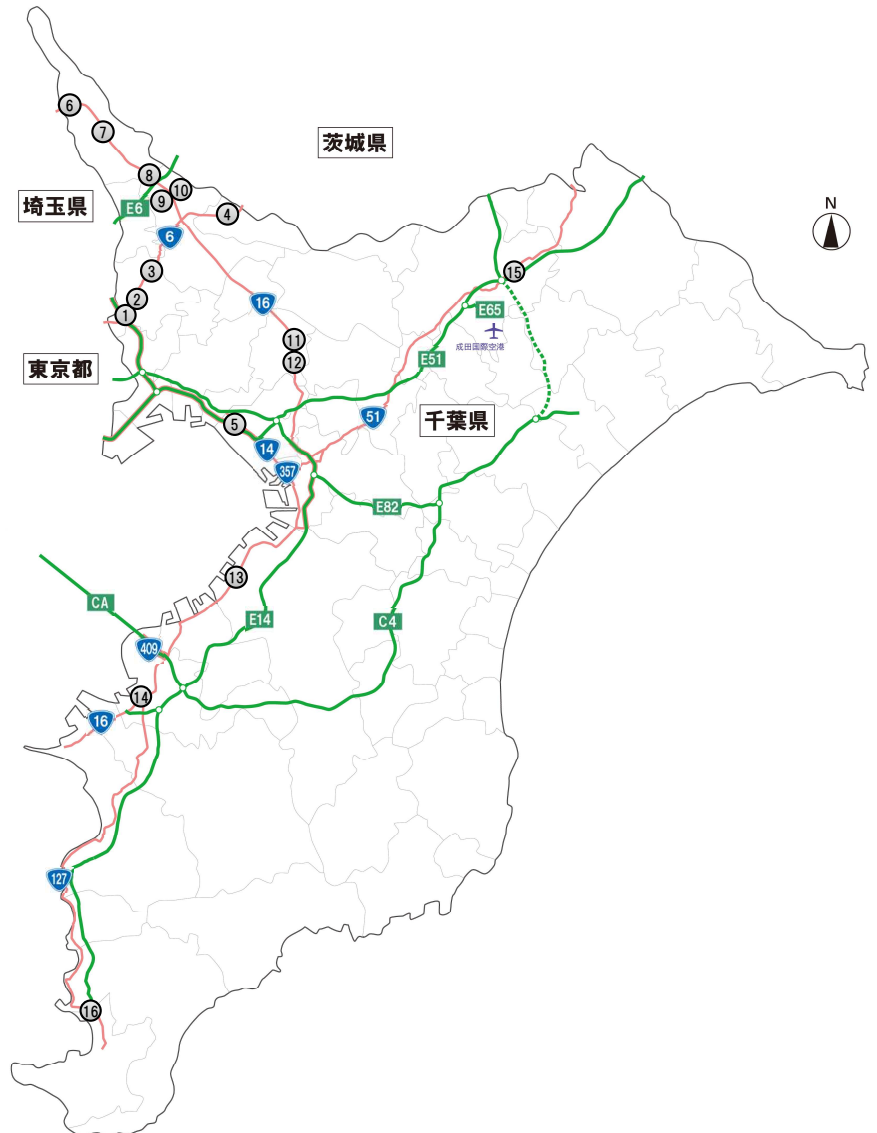
⑥	ひがしかなのい 東金野井地区(下り)電線共同溝
⑦	ふなかつ 船形地区(上下)電線共同溝
⑧	おおあつた 大青田地区電線共同溝
⑨	まつがさき 松ヶ崎地区(上り)電線共同溝
⑩	まつがさき 松ヶ崎地区(下り)電線共同溝
⑪	よなもと 米本地区(下り)電線共同溝
⑫	むらかみ 村上地区電線共同溝
⑬	いちほら 市原地区(下り)電線共同溝
⑭	かいふち 貝渚地区電線共同溝

【国道51号】

⑮	とよみ 十余三地区(下り)電線共同溝
---	-----------------------

【国道127号】

⑯	ほうじょう 北条(2)地区電線共同溝
---	-----------------------



■ 電線共同溝の整備事例



国道16号 野田市堤根

⑭ 維持管理・老朽化対策

【道路の効率的な維持管理】

千葉県内の直轄国道について、道路巡回や清掃、除草、剪定等の作業頻度を明確に定め、安全・安心な道路環境の確保を最優先にしながら、コストの縮減を図り効率的な維持管理を実施します。



道路上の落下物などを早期に発見するための巡回作業



早期に対応が必要な箇所に対する応急維持（路面補修）



車道や歩道上の土やゴミなどを取り除く清掃作業

【道路構造物の老朽化対策】

ライフサイクルコストの低減や持続可能な維持管理を実現する予防保全による道路メンテナンスへ早期に移行するため、定期点検等により確認された修繕が必要な道路施設（橋梁、トンネル、道路附属物、舗装等）の対策を集中的に実施します。



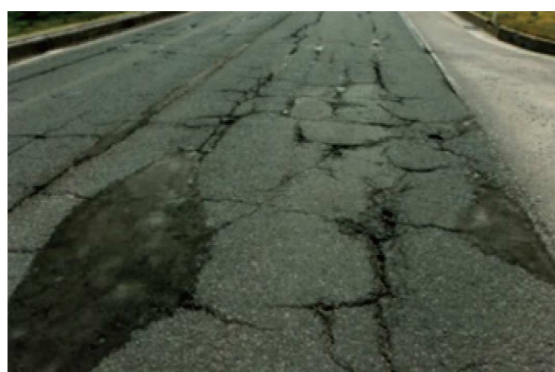
トンネル点検の様子



橋梁点検の様子



橋梁の老朽化事例
（床版鉄筋露出）



舗装の老朽化事例
（アスファルト舗装ひび割れ）